

日本聖公会横浜教区 長坂聖マリヤ教会主催

2012年度 平和記念講演会

# キリスト者としての浅川巧

## 講師：広谷和文

(日本聖公会北海道教区司祭・聖公会神学院校長)

「それでも私は木を植え続ける」。映画『白磁の人』でキャッチコピーに使われたこの言葉は、浅川巧の生き方をよく表しています。朝鮮の山々の緑を回復することに生涯をかけた、という文字通りの意味においてだけではありません。これは聖書が教えるキリスト者の生き方をよく表す言葉です。

巧は「深み」を求めてやまない信仰者でした。それゆえにまた、時流におもねる教会の在り方への厳しい言葉も残しています。キリスト者としての浅川巧の姿を日記の中に探りましょう。

## 2012年8月18日(土)

♪ 時間：14:00-16:00

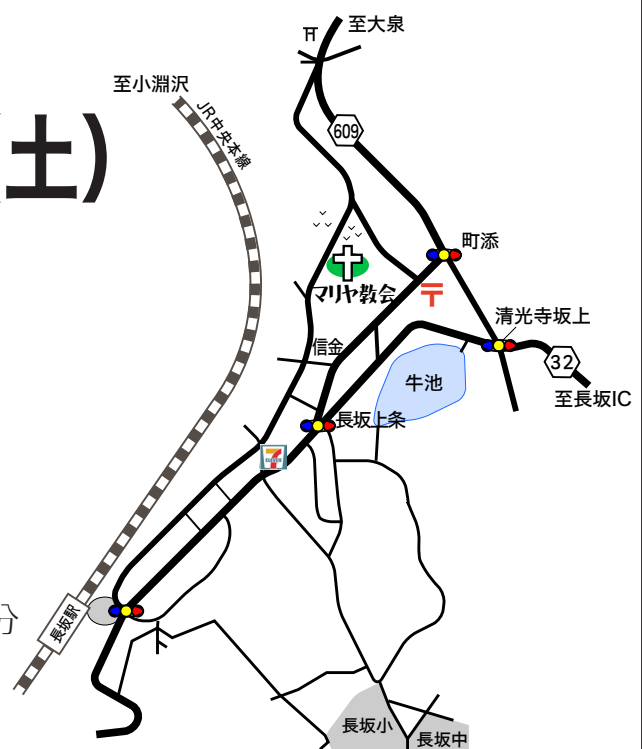
♪ 会費：無料

♪ 会場：長坂聖マリヤ教会 会館

北杜市長坂町長坂上条 2056-11 ※ 駐車場あり

※ 長坂駅から徒歩10分、長坂高根ICから車で5分

♪ 問い合わせ：0551-32-2441



## ◆ 浅川巧について

1891(明治24)年1月、山梨県北巨摩郡<sup>かぶと</sup>甲村(現在の北杜市高根町)五町田に生まれる。1914(大正3)年、23歳の時に朝鮮半島に渡る。朝鮮総督府農商工部殖産局山林課に勤務。画期的な養描法「露天埋蔵法」を考案。傍ら、兄の伯教と共に、日用品として使われていた朝鮮白磁をはじめとする陶磁器や木工具の美を見だし、収集・研究し、朝鮮民族美術館の設立に尽力した。1931(昭和6)年、40歳で帰天。

1907年、農林学校に入学した年、巧は、甲府メソジスト教会(現在の日本キリスト教団 甲府教会)で、波田野傳四郎牧師により洗礼を受けた。巧が通った秋田尋常小学校の近くで(長坂町大八田)1902年頃から教会設立の動きがあり、浅川巧・伯教兄弟は、それを通してキリスト教を知ったようである。(※メソジスト教会は、18世紀半ばに英国教会の信仰復興運動として始まり、やがて独立した教団となった群れである。山梨県におけるキリスト教の宣教はメソジスト教会によって始められた。)

秋田教会(初め「秋田講義所」と称した)は1906年に設立されたが、そこで伝道者として仕えたひとりが丹沢正作であった。丹沢正作は、東京専門学校(早稲田大学)進学後、徳富蘆花(1868-1927)と親交を結び、当時の風潮を背に徳富蘆花が唱える社会主義的財産平均論者となり、さらに信仰者となって、キリスト教社会主義者として信用組合や小作人組合を作り奔走したことで知られる。田中正造とも関係を持っていた。伯教は、朝鮮に渡ることを決断するにあたって、この丹沢正作を通して知った徳富蘆花に手紙を送り、助言を仰いでいる。

1913年5月、伯教は三井栄長(1879-1952)の招きに従って朝鮮に渡った。栄長は日野春村塚川出身で、山中共古に導かれてキリスト教に入信し、秋田教会の設立に貢献したひとりで、この頃、朝鮮総督府農務課で技師として働いていた。食料不足を解消するため農業振興に力を注ぎ、ジャポニカ米の導入、定着に尽力したことで知られる。なお、栄長の妹ふみは長沢の輿水家に嫁いでいて、長坂聖マリヤ教会の創立メンバーとして長年活躍した輿水江つ姉の義母に当たる。栄長は、浅川巧の死去に当たり、メソジスト教会の長老として弔辞を読んでいる。

翌1914(大正3)年5月、巧は、兄の勧めを受け、玄界灘を渡った。

映画『白磁の人』で使われたキャッチコピー「それでも私は木を植え続ける」という言葉は浅川巧自身の残したものではないが、キリスト者としての浅川巧の生き方をよく表現している。「たとえ明日、世界が滅亡しようとも今日私はリンゴの木を植える」という宗教改革者マルチン・ルターの言葉を翻案したのであろうか。戦後最初の文部大臣安倍能成も「種蒔く人」とは浅川巧のような人であると評したのであった。

## ◆ 平和記念講演会について

1986年、国際平和年への応答として、また日本聖公会の新祈祷書の精神を受けて、大澤克次司祭が牧する長坂聖マリヤ教会で平和記念ミサが献げられた。説教者に招いたマイケル・イップグレイブ司祭(当時 千葉復活教会の牧師、現在 英国教会ウーリッジ教区主教)の御尊父は太平洋戦争で日本軍の捕虜となり、聴力を失われた方であった。新祈祷書の精神とは、キリスト教の礼拝とはそもそも歴史の現実から逃避するものではなく、<sup>アダム</sup>人類と全ての被造物のいやしと和解、すなわち<平和>を目指して行われる、全生活と全存在をかけた行為であるという理解である。以来、毎夏、ピカドンを中心に刻み、すべての戦争犠牲者を覚え、平和をつくりだす生き方を学ぶべく、長坂聖マリヤ教会は近隣教会と協力して平和記念講演会を開いている。

## ◆ 日本聖公会横浜教区 長坂聖マリヤ教会について

日本聖公会は、英国教会の流れを汲み、伝統と理性と聖書を大切にするキリスト教会で、関係団体に、立教大学、聖路加国際病院、エリザベス・サンダースホーム、柳城学院(名古屋)、平安女学院(京都)、プール学院(大阪)などがある。長坂聖マリヤ教会は、ポール・ラッシュ博士らの清里農村センター(キープ協会)と共に発足した清里聖アンデレ教会の信徒が1955年頃から開いていた伝道集会や子供会を基礎として、1962年に認可を受けて設立された。